

北海道教育大付属札幌中の総合学習 「イチオシ!!」ディレクターが番組制作の魅力伝える

放送設備を見学 インタビュー体験も

2024年1月19日(金)

1月19日(金)北海道教育大学付属札幌中学校の生徒2人が、HTBで番組制作の仕事などを学びました。これは生徒が職場体験を通じて、自己の理想の生き方について考えるための学習の一環として行われたものです。夕方の情報番組「イチオシ!!」の平賀直輝ディレクターが「テレビ局で働くということ」をテーマに、自ら興味を持った対象を取材・撮影し多くの人に伝えられる喜びや、多種多様な仕事をするスタッフがひとつになって番組が作られる過程について語りました。生徒は「イチオシ!!」の放送に関わる設備を見学したほか、実際にカメラとマイクを持ちスタッフにインタビューをする体験をし、テレビの仕事の楽しさを実感した様子でした。平賀ディレクターは「たくさんある職業の中から『テレビ局を見学したい』とHTBに来てくれたことが何よりも嬉しかった。番組作りの経験はまだまだ浅いですが、少しでもテレビに興味を持ってもらえたら。また、この会社で働くことを何よりも夢見ていた自分の中学生時代を思い出し、改めて初心に返ることができました」と話しています。













